

## うちでは共育研修をこんな風に活用しています～受講企業の声～



**牧野 靖宏 氏**  
(株)エムズクリエイティブシステム  
 代表取締役  
(大田支部)

### 経営指針成文化セミナー後の実践として活用

経営指針成文化セミナーで経営理念を策定した後、共育委員会主催の研修を活用して「理念を日々の仕事でどう活かすか」というテーマに取り組んできました。

当社はリモートワークが8割以上を占め、客先常駐も多く、社員がそれぞれ異なる場所で働いており、日常的に顔を合わせる機会は多くありません。

そこで理念入門研修を通じて、理念の背景や意味、行動へのつなげ方を共有しました。さらに入社三年目研修やリーダー研修へと展開することで、理念を軸にした対話や判断が増え、離れていても同じ方向を向いて仕事ができているという実感が生まれています。

今後も共育委員会の活動を通して、理念を「使い続ける」取り組みを進めていきます。



**橋本 隆生 氏**  
(株)吉村  
 代表取締役社長  
(品川支部)

### 研修を「組織づくりの場」として活用

弊社は全国6拠点ありますが、全拠点の社員を東京同友会の共育塾に継続的に送り出しています。同じ研修に参加することで、普段は接点の少ない社員同士に自然とチーム感が生まれ、拠点を越えた関係性づくりにつながるからです。

また講義の合間の面談を通じ、社員と、業務だけでなく組織や自身の価値観について語り合う時間をつくることも大切な機会だと感じています。こうした対話の積み重ねが、弊社の未来をつくる人材との相互理解を深め、組織全体の成長に繋がっていくと実感しています。

### さいごに…

#### 共育研修がめざすもの

— 人を生かす経営を、実践として根づかせる —

私は経営指針成文化セミナーを修了後、自社でも多くの社員を共育研修に送り出してきました。経営指針を成文化した当時、社員数は7名でしたが、現在は100名近い規模にまで成長しています。しかし、採用や人材育成において決して順調なことばかりではなく、幾度もの失敗をしながら数多くの試行錯誤がありました。それでもこの研修に出会っていなければここまで会社を成長させることはできなかったと感じています。

共育委員会の共育研修は「管理職やリーダーとしてのスキル」や「How to」だけを学ぶ場ではありません。理念に込めた想いをいかに共有するか、そして社員が主体的に動く関係性をどうつくるかを大切にしており、経営者自身も本気で社員と向き合い、共に学ぶ場です。経営者が指示を出して、社員がそれをこなす。そういう関係ではなく、高い次元で「あてにし、あてにされる」最も信頼しあえるパートナーになる。それが、同友会が目指している社員教育だと思っています。

経営者も社員も元々はみんな多様な価値観を持ったもの同士の集まりです。経営理念という共通の価値観を全社員で共有してこそ強固な組織になり、人を生かす経営に繋がると考えています。



**清水 誠太 氏**  
(株)ボンズシップ 代表取締役  
 共育委員長

# 2026年度 社員共育研修のご案内

一般社団法人 東京中小企業家同友会 共育委員会主催

## ～社員と社長が共に育つ階層別の研修～

共育委員会は「よい会社づくり」のために、経営指針の共有実践、経営理念に基づいて自主的・自発的に取り組む社員の育成、経営者と社員が共に成長する研修を開催しています。

- 共育研修 3つのポイント**
- 1 理念が「現場の行動」につながる設計**  
 すべての研修は各社の経営理念を中心に据え、階層ごとに求められる行動や役割を明確にしたカリキュラムで構成されています。理念を掲げるだけでなく、経営理念を軸に、判断・計画・実践へと落とし込み、自ら考え行動できる社員の育成を目指します。
  - 2 社外・異業種の仲間から学ぶ**  
 日常では接点の少ない他社・異業種の社員と共に学ぶことで、新たな視点や気づきが生まれます。同じ立場で悩みを共有できる「同期」の存在は、研修後も続く学びと成長の支えとなります。
  - 3 経営者自身も共に育つ**  
 経営者も研修に関わり、他社の社員や経営者と対話することで、自社の課題や社員の本音に気づく機会が得られます。研修を通じた対話は、社員との相互理解を深め、共に成長する土台となります。

### 共育委員会の主な研修コース

#### 経営幹部・プラスワンコース

経営幹部としての覚悟を持ち、社長のパートナーとして経営に携わる幹部を育成

#### マネージャーコース

組織を適切にリードできるマネージャーを育成

#### リーダーコース

個からチームを意識し主体的に運営していくリーダーを育成

#### 社会人ステップアップコース

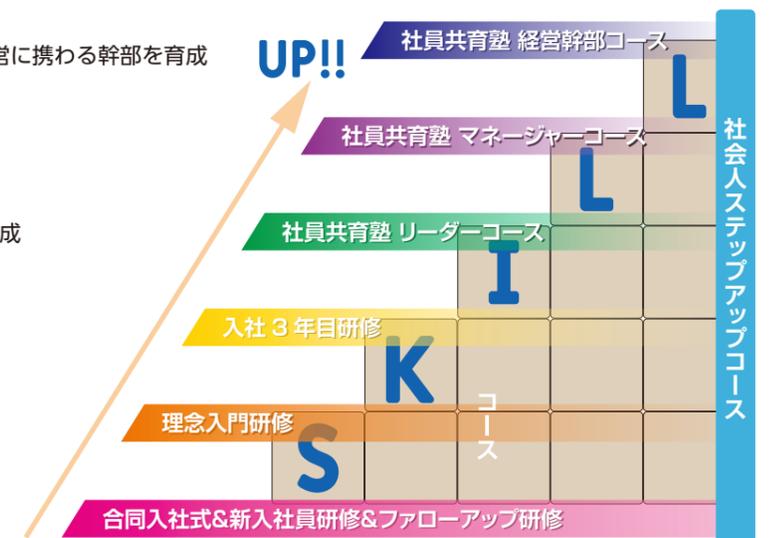
ビジネスマナーを通して、チームで働く基礎を身につける

#### 入社3年目研修

これまでの振り返り、次の目標を明確にする

#### 理念入門研修

経営理念とは何かを理解し自分事として捉える



← 2025年度の研修カリキュラムはQRコードよりご覧いただけます。

### 社員の学び

- 理念に基づいた判断・計画・実践ができる。
- コミュニケーションの在り方を学ぶ。
- 異業種の同期・仲間ができる。

### 社長の学び

- 自社の社員との対話のきっかけ作りになる。
- 他社の社員を通して自社の社員の状況がわかる。
- 他社の社員と接することで自社の社員との接し方を学ぶ。
- 他の経営者のフィードバックで自社の課題がわかる。

共育ち



### 共育委員の学び

- カリキュラムの作りこみなどを通して自社の社員共育に活かす。
- 他社の課題・実践事例を通じたグループ討論から、自社の社員共育を見つめなおす。
- 「共育ち」を学び、「人を生かす経営」を磨く。



同友会の共育研修

一般社団法人 東京中小企業家同友会

お問い合わせ

☎ 03-5829-8988 ✉ kyo-iku@tokyo.doyu.jp (担当事務局 大西・小西)

## 経営幹部コース

経営幹部としての覚悟を持ち、社長のパートナーとして経営に携わる幹部を育成する

- 第1講：経営理念の重要性と経営幹部の役割
- 第2講：経営理念に基づいて、自社の経営課題を考える
- 第3講：経営幹部として自社の課題の明確化と実行計画

### プラスワン 経営指針実践コース

- 第1講：経営幹部コースフォローアップ
- 第2講：社長と経営幹部で経営指針書を更新する  
または、更新計画を作成する

## マネージャーコース

組織を適切にリードできる管理職を育成する

- 第1講：自社の経営理念の理解を深め管理職の役割について学ぶ
- 第2講：管理職としての行動計画を立てる
- 第3講：実践結果を振り返り、今後の管理職としてのあり方を決意する

## リーダーコース

個からチームを意識し、主体的に運営していくリーダーを育成する

- 第1講：経営理念と自らの仕事を結びつけ仕事の意義とリーダーの役割を理解する
- 第2講：チームとして働くことの意義を理解し実践する
- 第3講：自らの将来像を明確にし、目的に向かって行動する

## 理念入門研修

経営理念とは何かを理解する

社員共育塾の入り口として、経営理念とは何かを理解する

参加者の声

- 理念について考え、実践に取り入れる良い機会だった。
- 理念の共有についてとても考えさせられ、今後も社内で話し合っていきたいと思った。
- 理念への向き合い方、照らし合わせ方を学べた。

## 社会人ステップアップコース

ビジネスマナーを通して、チームで働くことを通して体験する

- ① ② マナーとは、挨拶、笑顔の大切さ、身だしなみ、言葉づかい、接客対応、電話対応などの調査
- ③ インストラクター模擬演習  
(研修生2人1組で実施予定)  
発表準備に他社の社員さん等とグループ練習や打ち合わせの自習が別途2~3日程度生じます。また、打ち合わせ会場として各社会講室をお借りする際はご協力をお願い致します。
- ④ ⑤ 模擬演習
- ⑥ 新入社員研修当日

本講座はビジネスマナーを題材に、単にインストラクターを養成するだけでなく、他社の社員さんと協力して、マナーを伝え実践してもらうための仕組みやしかけ、伝え方の工夫などを学べる場として活用されています。プレゼンや人前で話し、伝えることの難しさを自ら考え、克服していく様子は自ら学ぶ社員を育てるよい教育の場になっています。



## 入社3年目フォローアップ研修

次の目標を明確にする

入社3年目研修は一定の経験を経て現場では中核を担う存在に成長すると同時に、自分自身の立場と将来を様々な面で考える時期でもあります。研修の効果をもり高めるために、研修参加にあたっては3年目社員の方と事前面談の場を持っていただき、彼・彼女らが今、何を思い考えているのかを聞いて頂き、会社側の期待等をお話し頂ければと存じます。

## 研修の特徴

- 研修前後の面談が効果的
- グループ担当の経営者からのフィードバックで研修中の様子がわかる
- 修了生の実践事例から学ぶ、現場に活きる講義
- 計画と実践がセットの課題設定で実践的なカリキュラム設計
- 社内で同じ研修を受けることで、認識や判断の軸が揃う
- 複数回受講で、理解が深まる

コース名	対象	日程・会場	研修のねらい	参加費 / 定員	お申込み
経営幹部コース	取締役、部長等の経営幹部 若しくは役職に関係なく社長が経営幹部として期待し、本人にその事を伝えている方	第1講：5月27日(水) 第2講：6月24日(水) 第3講：8月21日(金) 全日程10:00~18:00 会場：東京同友会会議室	1. 経営幹部として覚悟を持ち自らの責任を担う 2. 経営幹部として全体を俯瞰する力をつける 3. 自社の発展に向けて、「事業計画、働きがいのある企業づくり、社会とのつながり、数値計画」4つの視点とバランスを養う 4. 経営幹部としての行動計画を策定する	1名56,100円(税込) / 経営者28,050円(税込) <b>10社20名定員</b>	 締切：4/24
プラスワン経営指針実践コース	経営幹部コースを修了された方	第1講：11月25日(水) 第2講：2027年2月25日(水) 全日程10:00~18:00 会場：東京同友会会議室	1. 経営幹部としての行動計画を実践する 2. 経営指針書の更新と全社の実践を推進する力を養う 3. 他社の経営幹部との交流を通じて、経営に携わる者としての視野を広げ視座を高める	1名37,400円(税込) / 経営者18,700円(税込) <b>10社20名定員</b>	 締切：9/25
マネージャーコース	部課長・部下がいる方	第1講：9月29日(火) 第2講：11月17日(火) 第3講：2027年1月22日(金) 全日程10:00~18:00 会場：東京同友会会議室	1. 経営理念に基づいた組織運営をめざす 2. 理念に対する経営者の思いを理解し理想の管理職像を明確にする 3. 今後の具体的な行動計画を策定し成果に結びつける	56,100円(税込) <b>20名定員</b>	 締切：9/4
リーダーコース	すでに部下を持っている+初めて部下を持つ方 近い将来部下を持つことになる方 チームプロジェクトリーダー(外注含む)になる方	第1講：10月20日(火) 第2講：12月23日(水) 第3講：2027年2月26日(金) 全日程10:00~18:00 会場：日本印刷会館	1. 経営理念と自らの仕事を結びつけ行動できるようにする 2. 個人で働く事とチームで働く事の違いを理解しチームを活かす 3. 経営計画に基づいたチーム目標に向かって実行する力をつける	56,100円(税込) <b>40名定員</b>	 締切：9/25
社会人ステップアップコース	勤続2年以上又は、25歳以上の方(男女不問)	第1回10月28日(水)13:00~18:00 第2回10月29日(木)13:00~19:00 第3回11月27日(金)10:00~17:30 新入社員研修講師準備 第1回：2027.2月19日(金)11:30~17:00 第2回：2027.3月19日(金)10:00~18:00 第3回：2027.4月2日(水)10:00~18:00(新入社員研修) 会場：東京同友会会議室	1. 人に伝える・話すチカラを身に着ける 2. チームで協同プロジェクトを遂行する経験ができる 3. 自社のマナーアップで他社との差別化を図る	56,100円(税込) <b>20名定員</b>	 締切：10/9
入社3年目フォローアップ研修	入社3年目社員(2024年度入社の方)	9月11日(金) 10:00~18:00 会場：日本印刷会館	1. これまでの成長を振り返り課題を整理し、今後の目標を考える 2. 他社の先輩社員、経営者と話す事でこれまでと違った意識を持つ 3. 仕事の意義と価値を改めて見直す	27,000円(税込) <b>50名定員</b>	 締切：8/21
理念入門研修	若手・理念を理解してほしい社員	(オンラインのみ Zoom) 第1回：7月28日(火) 第2回：2027年1月20日(水) (リアル) 2027年3月16日(火) 会場：東京同友会会議室 オンライン含む全日程10:00~17:00	1. 経営理念とはなにか、なぜ必要なのかを考え理解する 2. 自社の経営理念に込められた想いを考える 3. 経営理念に基づいた経営指針があることを理解する 4. 経営理念に基づいて会社と自身の未来像を描けるようになる	7月、1月回9,350円(税込) 3月回：18,700円(税込) <b>50名定員</b>	 締切：7/10・12/18 2027.2/26

【参加条件】：各コース全日程参加必須

※経営幹部コース⇒経営者の参加必須 / その他のコース⇒経営者または上司の参加必須

※経営幹部コース、マネージャーコース、リーダーコース、理念入門研修は、同友会の経営指針成文化セミナー修了企業もしくは経営指針書をもっている企業が対象です。(現在、成文化中の企業は対象外)